

2020年5月25日

トランコム株式会社

各位

## 人工知能を活用した「次世代物流センター自動化システム」を提供する Chinoh.Ai 株式会社との資本業務提携について

トランコム株式会社（愛知県名古屋市。以下「当社」）は、2020年5月25日（月）、AI・ロボティクス・IoTなど中国先進技術を日本国内へ導入を行う Chinoh.Ai 株式会社（東京都千代田区。以下「Chinoh.Ai」）と資本業務提携契約を締結しました。

### ■資本業務提携の目的

国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集 2020」によれば、日本の生産年齢人口は2019年の7,500万人から2040年には6,000万人を下回るまで減少する見通しです。一方でEコマース市場の拡大等により、物流の取扱件数は年々増加する傾向にあり、物流業界における慢性的な労働力不足の解消のために省人化・自動化・スマート化といった変革が喫緊の課題となっています。

このような環境のなか、AI・ロボティクス・IoTなどにおいて、著しい進化を遂げている中国の先進物流テクノロジーのキュレーション事業を行う Chinoh.Ai は、人工知能を活用した「次世代物流センター自動化システム」の開発を中国の最先端テクノロジー企業と進めるなど、国内の企業に導入を進め、物流施設の労働力不足解消に向けた先進的な取り組みを行っています。

当社グループは、物流センター運営における省人化を目的としたケースピッキング作業の自動化導入を進めており、今般、Chinoh.Ai との資本業務提携により、運営している数か所の物流センターにおいて最適な物流自動化の実現を目指すとともに、将来的には当社が運営する物流センターと Chinoh.Ai が提供する「3 ウェイ RGV 自動倉庫、搬送ロボット（AGV/AGF）、ピッキングロボット」など最先端の物流技術を組み合わせた次世代型の物流施設を共同開発し、第四次産業革新がもたらす価値を社会に提供して参ります。

今後もスタートアップ企業に見られるような当社とシナジーを生む可能性があるベンチャー企業との協業や投資を積極的に実施し、事業価値の向上につなげて参ります。

### ■出資先会社の概要

(1)	名称	Chinoh.Ai 株式会社
(2)	所在地	東京都千代田区有楽町一丁目12番1号 新有楽町ビル11階
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 CEO 齋藤 誠一郎 代表取締役 CFO 大島 真一
(4)	事業内容	自動搬送ロボットの販売・保守、コンサルティング
(5)	出資後の資本金	140百万円（資本準備金を含む）
(6)	設立年月日	2018年12月19日

以上

<お問い合わせ先>  
トランコム株式会社 経営企画グループ  
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵1-19-30  
TEL：052-939-2023